

日本情報考古学会第28回大会プログラム

日時: 平成23年3月5日(土)・6日(日)

会場: 共立女子大学(神田一ツ橋キャンパス) 5階510教室・512教室

大会実行委員長: 植木 武 (共立女子短期大学)

3月5日(土)

開会挨拶 13:00-13:10

会長 植木 武(共立女子短期大学)

一般講演

研究発表1 13:10-13:40

鉛同位体比による青銅器製作の過程の推測(2)

吉田知行(北海道大学)

研究発表2 13:40-14:10

埴輪の胎土分析でどんな考古情報が得られるか

三辻利一(鹿児島国際大学)・犬木努(大阪大谷大学)・近藤麻美(大阪国際大谷大学)

研究発表3 14:10-14:40

版木の損傷文字の3次元デジタル復元の試み

河嶋壽一(龍谷大学)・川口祐貴(龍谷大学)

休憩 14:40-14:50

研究発表4 14:50-15:20

博物館のパノラマ撮影とインターネットの活用

李連・森本和男(千葉県教育振興財団)

研究発表5 15:20-15:50

発掘調査報告書の電子化

—報告書の過去・現在・未来—

及川昭文(総合研究大学院大学)

休憩 15:50-16:00

特別講演 16:00-17:00

再現・江戸の景観—広重・北斎に描かれた江戸、描かれなかった江戸—

清水英範(東京大学)

学会賞授与式 17:00-17:10

懇親会 17:20-19:20 会費 3,000円

3月6日(日)

一般講演

研究発表6 9:30-10:00

卑弥呼の墓は平原1号墓か?

天神七代・地神五代の神々の故郷は伊都国

石井 好(東京都立産業技術高等専門学校)

研究発表8 10:00-10:30

渋谷向山古墳の築造企画の再検討

西村 淳(函館大学)

研究発表9 10:30-11:00

瀬戸内海沿岸における「海辺の首長墓・後背地の首長墓」データベースの作成

魚津知克(大手前大学)・福井亘(京都府立大学)・

山本 亮(京都大学大学院)・阿児雄之(東京工業

大学百年記念館)

休憩 11:00-11:10

特別講演 11:10-12:10

GISを利用した土地改変履歴の観察と遺跡分布調査への応用

木口裕史(株式会社パスコ)

総会 12:20-12:30

閉会挨拶

副会長 佐藤宏介(大阪大学)

共立女子大学キャンパス



- 大会日： 3/5 (土) 13:00~17:00 (ロビーに受付機を用意)
 3/6 (日) 10:00~16:00 (ロビーに受付機を用意)
- 場 所： 101-8437 東京都千代田区一ツ橋 2-2-1 共立女子大学
 (小学館隣、文科省学術総合センター隣、学士会館前)
 《東京駅からのアクセス》
 丸の内側出て右へ→地下鉄東西線「大手町」乗車→隣の「竹橋」下車 1b 出口から徒歩 5 分
- 会 場： 本館 5 階 (会場 510 番教室、控え室 512 番教室)
- テーマ： 考古研究におけるデジタルデータ活用への扉—データ取得・蓄積・統合・解析・活用 (仮題)
- 連 絡： 大会日まで 植木研究室 電話 03-3237-2524 (直通)
 大会日 電話 080-6702-7217 (植木携帯)
- 懇親会： 3/5 (土) 17:30~19:30 (食堂の都合で時間を遅らせません)
- 懇親会場所： 4 階食堂
- 懇親会費用： 3,000 円
- 宿泊情報： 神保町サクラホテル 個室 6929 円 (徒歩 4 分) (注：すぐに満室となる)
 KKR Hotel Tokyo 国家公務員 7,000~9,300 円 地方公務員 9,000~10,600 円
 一般 10,000~11,600 円 (徒歩 6 分) (皇居前)
 学士会館 会員 8,600 円 一般 9,200 円 (徒歩 20 秒)
 グリーンホテル後樂園 個室 9,500 円 (地下鉄 1 駅)